

パパは、出張中！（1985）

OTAC NA SLUZBENOM PUTU

WHEN FATHER WAS AWAY ON BUSINESS [米]

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ユーゴスラビア

色彩 Color

時間 136分

初公開日 1986/03/21

公開情報 東宝東和

【解説】

旧ユーゴのクストリツァがカンヌでグランプリを得た、ユーモアの中に痛烈な体制批判を織り込んだ作品。スターリン主義の影響下にあった50年代初頭のユーゴスラビア。薄汚い密告が見境なくはびこり、人々は疑心暗鬼だ。少年マリックの精力的かつ俗物の父親も例外なくその犠牲となる。ふと愛人に洩らした他愛ない国政批判のせいだ。収容所に収監された父を、母は“出張中”と少年に告げごまかすのだった……。背景にある問題は大きいですが、少年の成長を描く細部はのどかで面白おかしく、だからこそ、その影を強く意識せざるを得ない。

【クレジット】

監督 エミール・クストリツァ Emir Kusturica

脚本 アブドゥラフ・シドラン Abdulah Sidran

撮影 ヴィルコ・フィラチ Vilko Filac

音楽 ゴラン・シミヤノヴィッチ Zoran Simjanovic

出演 モレノ・デバルトリ Moreno D'E Bartolli

ミキ・マノイロヴィッチ Miki Manojlovic

ミリャナ・カラノヴィッチ Mirjana Karanovic